

☆時系列データ分析の基礎である時系列重回帰分析の基礎的な理論について解説

☆自己回帰モデルなどの数理モデルを市販ソフトであるExcelで使用方法やクラウド上にあるサービスや開発環境により機械学習を利用する方法の概要と実例を紹介

1名分料金で
2人目無料

時系列データ分析の基礎と実務への応用【LIVE配信】

セミナーURLはこちら → <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250316>

- ◆日時:2025年3月17日(月) 13:00~16:00
- ◆本セミナーのアーカイブ配信はございません。
- ◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 静岡大学 工学部化学バイオ工学科 准教授 武田 和宏氏

【受講対象】

業務経験は問いませんが、時間とともに変化する今後を予測したいとおられる方

【習得できる知識】

時間とともに変化する今後の状態を予測できる。

【必要な予備知識】

時系列ではない回帰予測を知っておられると理解しやすいですが、予備知識はなくても構いません。

【プログラム】**1.時系列重回帰分析入門**

- 1-1.時系列データ分析とは
- 1-2.時系列分析(Excel)
- 1-3.時系列分析(移動平均と自己回帰)
- 1-4.時系列重回帰分析とは
- 1-5.まとめ

2.時系列データ分析の進歩

- 2-1.クラウドサービス
- 2-2.Amazon SageMaker Studio Lab
- 2-3.Amazon SageMaker Canvas
- 2-4.まとめ

【趣旨】 時系列データ分析の基礎である時系列重回帰分析の基礎的な理論について解説した後、自己回帰モデルなどの数理モデルを市販ソフトであるExcelで使用方法やクラウド上にあるサービスや開発環境により機械学習を利用する方法の概要と実例を紹介し、例題で使用する化学プラントの時系列データの分析では、プラントや補機の異常や劣化の予知などに利用できる可能性があります。時系列データの分析そのものは化学プラントに限らず、生産管理や運転管理、売上予測など様々な応用が可能です。

『時系列データ分析』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送**● セミナーの受講申込みについて ●**

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>